



博物館が学校向けに提供する4つのメニュー

校外学習



実物を見る感動を!
博物館で教科書にはない本物との出会い

出前授業



学芸員による白熱教室で
子供たちも授業に熱中

教員研修



まずは先生方が体験してみませんか?
これであなたも博物館活用の達人

資料貸出



テーマごとにパックされた資料で
教室がミニ博物館に変身



埼玉県立
歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore



校外学習

～さあ、博物館へ出かけよう～

展示見学プログラム

旧石器時代から現代までの埼玉の歴史と美術、民俗を常設展示室（第1～10室）で紹介しています。学年や学習内容にあわせて展示室を選択し見学していただきます。

※ボランティアによる解説があります。



3・4年生におすすめ



「地域の発展に尽力した先人の働き（見沼代用水）」

見沼代用水や見沼通船堀を完成させた井沢弥惣兵衛の業績を、伏越・掛樋の図や見沼通船堀模型等の展示資料から学べます。



「昔の生活の様子と道具の移り変わり」

道具が現在使われているものへどのように移り変わってきたのか、その道具には人々のどのような工夫があるのかを展示資料から学べます。



「古い道具と昔の暮らし」

電気やガスがなかったころの暮らしについて、さまざまな展示資料から人々の生活の知恵や工夫が学べます。



9室



10室

6年生におすすめ



「狩猟・採集や農耕の生活（縄文時代→弥生時代）」

狩猟・採集の時代から稲作中心の時代へと移り変わる様子を、石器や土器、木器等の展示資料から学べます。



「ヤマト王権と豪族とのつながり（古墳時代）」

稲荷山古墳の鉄剣（複製）を中心に、大きな力を持った豪族の出現について、古墳出土品等の展示資料から学べます。



2室

体験学習プログラム

体験名	おすすめの学年	体験時間	材料費	体験内容
火おこし	3～6年、中、高	30分	無料	舞いぎり式の火おこし器で煙を出すところまでの体験です。
昔の遊び	1、2年	30分	無料	けん玉やこま、ベーゴマなど、昔遊びを自由に体験します。
昔の道具	3、4年	30分	無料	背負い籠、天秤棒、石臼、井戸、洗濯などの体験をします。
衣装の着装	6年、中、高	30分	無料	縄文～明治時代の衣装を代表10人程度に着装体験してもらいます。
土器の観察	6年、中、高	30分	無料	本物の土器に触れながら、古代人の生活へとせまります。
まが玉作り	3～6年、中、高	60分	300円	ヤスリで石をけずり、ピカピカのまが玉に仕上げます。
藍染めハンカチ作り	3～6年、中、高	60分	200円	自分だけのオリジナルハンカチが作れる染め物体験です。
ミニ絵巻物作り	3～6年、中	45分	200円	材料を組み合わせる絵巻物を作り、絵や文字を入れて仕上げます。

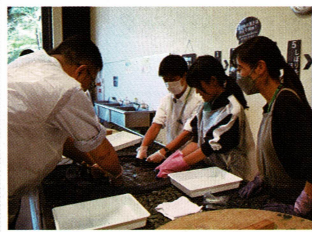
●体験時間は1クラスの所要時間です。



火おこし体験



昔の道具体験



藍染め体験



まが玉作り体験

体験・見学プラン例



- 5クラス以上での御来館の学校については、午前・午後に分散して見学します。
- 各プログラムは40名以下で実施しています。
- 各プログラムの間に5分間の移動、給水等の休憩時間を設けています。

▶ 小学校3年 昔の生活学習プラン (1~3クラスで2時間、4クラスで2時間40分が目安です)

クラス	10分	30分	30分	30分
1組		火おこし体験	展示室見学 9室(8室)+10室	昔の道具体験
2組	ガイダンス	昔の道具体験	火おこし体験	展示室見学 9室(8室)+10室
3組		展示室見学 9室(8室)+10室	昔の道具体験	火おこし体験

▶ 小学校6年 歴史学習導入プラン (1~3クラスで2時間、4クラスで2時間40分が目安です)

クラス	10分	30分	30分	30分
1組		火おこし体験	展示室見学 1室+2室	土器の観察
2組	ガイダンス	土器の観察	火おこし体験	展示室見学 1室+2室
3組		展示室見学 1室+2室	土器の観察	火おこし体験

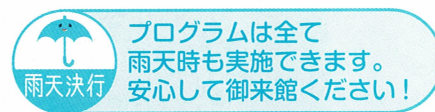
▶ 小学校3~6年 藍染め、まが玉体験プラン (1~2クラスで2時間、3クラス以上は実施可能か要相談)

クラス	10分	30分	30分	30分	30分
1組	ガイダンス	火おこし体験	展示室見学	まが玉作り(藍染めハンカチ作り)	
2組		まが玉作り(藍染めハンカチ作り)		火おこし体験	展示室見学

※令和5年度は、まが玉づくりは1回36名まで、藍染めハンカチづくりは1回25名までを目安として実施しております。

※一部のプログラムはクラスを2つのグループに分けていただくことがあります。

※上記のプランは参考例です。実際は当館職員と事前に打合せの上、御希望に合わせたプランを作成します。



特別支援教育の場として御活用ください

◎特別支援学校や小中学校の特別支援学級の利用も増えています。展示室見学や体験プログラムだけでなく、チケットの購入、公共のマナーの定着など自立活動の場としてご活用ください。

- 1 利用方法** まずはお電話でお問合せください。日程の調整を行います。
- 2 打合せ** 学校のご希望に沿った見学プランを作成し、博物館より送付します。その後、事前打合せの際に、体験・展示内容、昼食、トイレ、バス駐車場についてご案内します。事前打合せの方法は以下からお選びください。
①来館しての下見 ②電話打合せ ③オンライン会議
- 3 提出書類** 「観覧料免除申請書」を提出していただきます。詳細は打合せでご案内します。
- 4 その他** 材料費(藍染め・まが玉など)以外はすべて無料です。

学校の授業等で活用いただけるよう、テーマごとに実物資料や複製品をパックにして貸出を行っています。



貸出資料の種類

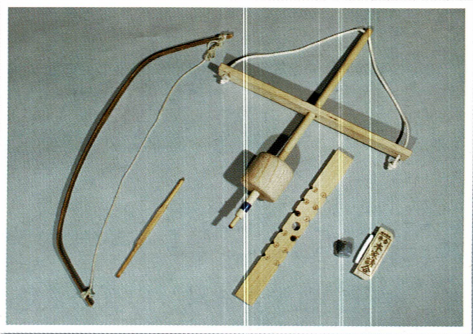
各時代の土器	縄文時代・弥生時代・古墳時代・平安時代出土の土器	
時代衣装	縄文・弥生・古墳・飛鳥・室町・明治の各時代の衣装	
農具	箕・田下駄	
昔の生活道具	火おこし用具	舞いぎり式の火おこし器・弓ぎり式の火おこし器・火打石
	囲炉裏の道具	自在鉤・鉄鍋・鉄瓶など
	台所の道具	鉄釜・鍋敷き・おひつ・すいのうなど
	洗濯道具	たらい・洗濯板
	運搬道具	天秤棒・パイスケ・フゴ・背負い籠・背負いばしご・水桶
	遊び用具	けん玉・お手玉など
	伝統工芸パック	張り子だるま工程品・木目込人形制作工程品など
その他	石臼・糸車・炭火アイロン・こて・ゆたんぼ・雪ぐつなど	



弥生土器



時代衣装



火おこし用具



背負い籠

- 1 貸出期間 原則として10日間以内（利用日の1か月前までにお電話ください）
- 2 申し込み方法 まずはお電話でお問合せの上、お申し込みください。
資料の数に限りがありますので、申し込みが重なった場合は先着順となります。
- 3 提出書類 資料の貸出にあたっては、所定の申請書を御提出ください。
- 4 借り方と返し方 直接お越しいただき、借り受け、返却をお願いします。
- 5 その他 費用は**無料**です。資料の取扱方法は貸出時に説明します。

出前授業

～博物館のプログラムを教室にお届け～

原則、学芸員を含んだ2名の職員で授業を行います。先生方に簡単な補助をお願いする場合があります。必要な道具・資料はすべて当館から運んでいきます。ワークシート等も用意してあります。体験的な活動を中心としながら、学芸員による専門的な解説があります。学校公開での活用もできます。



出前授業①「古代から教室へ」



土器の観察をする子どもたちの様子



時代ごとの土器の解説

対象：小学校6年生・中学校1年生
実施時期：4月～12月
時間：45分×クラス数

縄文・弥生・古墳・平安時代の本物の土器を見るだけでなく、実際にさわって感触や重量を確かめられます。土器の用途について、当時の生活様式に関連させながら、当館の学芸員が解説します。歴史学習の導入として最適です。

出前授業②「衣装から考える!日本の歴史」



縄文～明治の着装風景



時代ごとの衣装の解説

対象：小学校6年生・中学校1年生
実施時期：4月～12月
時間：45分×クラス数

縄文時代から明治時代まで、各時代の衣装について学べます（代表10名程度のみ着装も可）。当館の学芸員が衣服の特徴を歴史的背景にも触れながら解説します。衣装を通して歴史の移り変わりを理解できます。楽しみながら活動し、歴史への興味関心が高まります。

出前授業③「昔の道具体験」



昔の道具の解説



昔の道具の体験活動

対象：小学校3年生
実施時期：9月～3月
時間：45分×クラス数

背負い籠・背負いばしご・天秤棒・石臼など、主に江戸時代から昭和初期までの農具や生活道具を実際に体験できます。また、当館の学芸員が道具の説明や時代背景について解説をします。当時の生活の仕方や苦勞、人々の願い等について、体験を通して学ぶことができます。
※石臼で使うお米は学校で用意していただきます。

★ **まが玉作り** と **ミニ絵巻物作り** も出前授業で行うことができます。

- 1 利用方法** まずはお電話でお問合せください。日程の調整を行います。
- 2 打合せ** 実施日の1か月前をめやすに打合せ資料を送付します。打合せ資料をもとにしながら、授業会場の確認など簡単な打合せを電話で行います。
- 3 提出書類** 「出前授業申込書」を提出していただきます。詳細は打合せで御案内します。
- 4 その他** 費用は**すべて無料**です(まが玉作り、ミニ絵巻物作りは別途材料費がかかります)。

オンライン出前授業

～教室とつながる博物館～

オンラインの活用

学校向けオンライン授業

第3の新しい学びの場を活用してみませんか？

対象：県内外の小・中・高校の児童生徒

費用：無料

活用例：①社会科の授業の導入
②総合的な学習の調べ学習
③学芸員へのインタビュー
④貸出資料・収蔵物の説明
⑤キャリア教育として

テーマ例：①縄文時代の埼玉について
②中世の埼玉について（太平記と武士の世界）
③近世の埼玉について（江戸時代の利水・治水）
④昔のくらしの移り変わりと昔の道具



- 1 利用方法 実施予定日1か月前までに、**まずはお電話でお問合せください。**
- 2 打合せ 電話またはオンライン会議にて詳細を決定します。
- 3 その他 オンライン授業開催にかかる費用は**無料**です。

教員研修

～博物館での実践研修～

博物館の教育利用セミナー

教職員を対象にした研修に参加してみませんか？

対象：県内外の小・中・高の教員、県内外学芸員、
教育関係者（博物館・美術館担当）

実施時期：8月上旬（半日）

費用：入館料・展示室観覧料無料
（一部の体験について材料費がかかります）

研修内容：学校向けプログラムの体験
（学芸員の専門的な話も聞くことができます）
博学連携をテーマに協議・情報交換



- 1 利用方法 **まずはお電話でお問合せください。** 日程の調整を行います。
- 2 打合せ 電話にて詳細を決定します。提出していただく書類についてもご案内します。
- 3 その他 研修時の観覧料は**無料**です。体験プログラムのみ材料費がかかります。

利用実績

～多くの学校がリピーターに～



毎年多くの児童・生徒・教員が活用しています！



歴史や文化を、本物を見たり触ったりしながら体験的に学んでいます！

教科書には載っていない学芸員の専門的な話を聞くことができます！

	令和3年度 (4月～3月)	令和4年度 (4月～12月)	令和5年度 (10月～3月)
校外学習 (校数)	86校	80校	68校
出前授業 (校数)	40校	64校	47校
校外学習 (体験人数)	4872人	4255人	4237人
出前授業 (体験人数)	2795人	4104人	2820人
合計体験人数	7667人	8359人	7057人

※令和4年度の校外学習については、12月4日の工事休館前日までの実施件数。

※令和5年度の校外学習については、工事休館後の10月14日からの実施件数。



教員が対応する安心・安全なプラン

教員籍の職員が各学年・学校に応じた学習プランを提案します。

見学の際には、担当の職員がバスの出迎えから見送りまで対応します。児童・生徒はもちろん、先生方にとっても安心感を持ってもらえるように努めています。

利用頻度の高い学年

小学校3年生

小学校4年生

小・中学校特別支援学級

利用者の声



昔の洗濯をしたり、かごを背負ったり、とても楽しかったです。特に天秤棒で水桶を運ぶ体験が印象に残りました。とても重くて、運ぶのが大変でした。昔の人のくらしの様子がわかりました。

(出前授業：小学校3年生の児童)



昔の人が使ったかもしれない土器を自分は触ったということがとても嬉しかったです。

(出前授業：小学校6年生の児童)



誰も真似できない自分だけの作品(まが玉)が作れて良かったと思いました。

(出前授業：小学3年生の児童)



昔の人はこんなにも大変だったんだ、今の生活はとても便利になったんだ、ということ、児童は体験を通して実感できました。特に火おこし体験では、火花や煙をほとんどの子が起こすことができ、感動しているようでした。

(校外学習：小学校の先生)



埼玉県のマスコット
コバトン



藍染め体験では、模様のでき方や色の变化などに生徒達が感動していました。家族でもまた来よう、と笑顔で話していました。

(校外学習：特別支援学校の先生)

交通アクセス・施設利用情報

～御相談ください～

バス利用の場合

大型バスは10台まで駐車可能です。事前にバスの台数をお知らせください。駐車場は①砂利②園路の2か所のいずれかを事前に指定、連絡します。当日は到着10分前に048-641-0890(管理部)まで御連絡をお願いします。



※①②ともに駐車場入口が狭いため、バックで駐車場へお入りください。



①砂利駐車場



②園路側駐車場



博物館に隣接する大宮公園
百年の森での昼食風景

昼食場所について

- 晴天時は博物館となりの大宮公園の広場(百年の森)があります。
※百年の森が使用できない場合もありますので、御利用の際は大宮公園管理事務所に、直接御確認ください。
- 雨天時は、講堂やものづくり工房を昼食スペースとして提供します。
(館の事業等で提供できない場合があります。)

利用案内・問合せ先

開館時間：9:00～16:30(観覧受付は16:00まで)
※7・8月は9:00～17:00(観覧受付は16:30まで)
休館日：月曜日(祝日及び振替休日、ゴールデンウィーク、県民の日は開館)
年末年始・館内消毒期間(HP等で要確認)

埼玉県立 歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219

048-645-8171 (学習支援担当)

048-640-1964

https://saitama-rekimin.spec.ed.jp/



東武アーバンパークライン
大宮公園駅下車 徒歩5分

博物館活用ガイド

施設利用情報交通アクセス